

# 取扱説明書

**BUFFALO**

35022037-01

BIJ-POE-1P2GHLT、BIJ-POE-1P2GH、BIJ-POE-1P2G

お使いになる前に、本紙をお読みください。お読みになった後は大切に保管してください。

安全にお使いいただくための大切な情報は、本紙うら面をご参照ください。

- ・設備や機器、制御システムなどでの本製品の使用は意図されておりません。詳細は、本紙うら面【免責事項】を参照してください。
- ・最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ (<https://www.buffalo.jp/>) を参照してください。

## パッケージ内容

本製品には、以下のものが同梱されています。

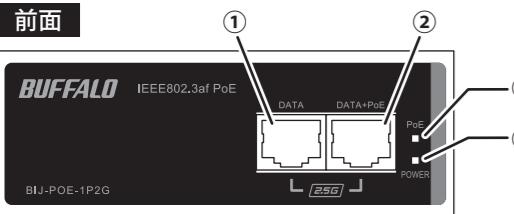
- |                                |        |
|--------------------------------|--------|
| □ PoEインジェクター(本製品) .....        | 1台     |
| □ 電源ケーブル .....                 | 1本     |
| □ 3ピン-2ピン変換コネクター(アース線付き) ..... | 1個     |
| □ ゴム足 .....                    | 1式(4個) |
| □ ブラケット .....                  | 2個     |
| □ 壁掛け金具 .....                  | 1個     |
| □ 丸ネジ .....                    | 4個     |
| □ 皿ネジ .....                    | 8個     |
| □ シリアルNoシール .....              | 1式(2枚) |
| ☑ 取扱説明書(本書) .....              | 1枚     |
| □ 保証書 .....                    | 1枚     |

※本製品の保証書は、本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

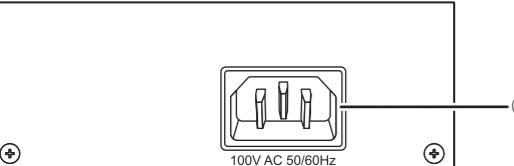
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

## 各部の名称とはたらき

※図は BIJ-POE-1P2G の例です。



## 背面



### ①DATA ポート

スイッチやパソコンなどを接続するポートです。

### ②DATA+PoE ポート

PoE 受電に対応した機器を接続するポートです。

### ③PoE ランプ (橙)

点灯: PoE 給電しているとき

消灯: PoE 給電していないとき

点滅: オーバーロード (供給電流が規格で定められた値を超えた状態) が発生したとき

### ④PWR ランプ (緑)

点灯: 電源が ON のとき

消灯: 電源が OFF のとき

### ⑤AC 端子

付属の電源ケーブルを接続します。

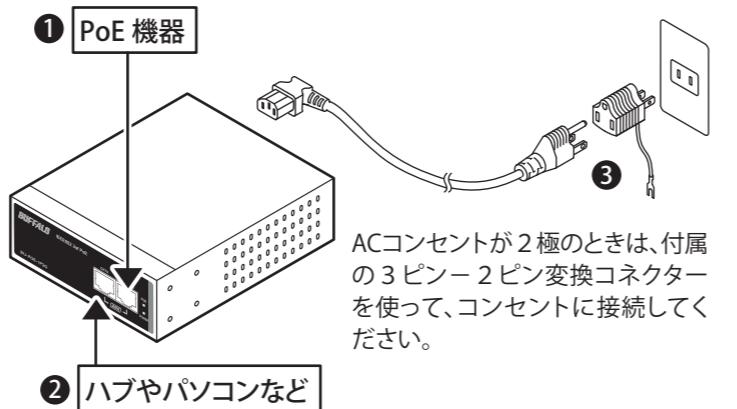
## 接続

- 本製品は電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダなど)の通信回線(公衆無線 LAN を含む)に直接接続することができません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを経由し接続してください。
- ハブやパソコンを DATA+PoE ポートに接続しないでください。本製品の対応機器のみを接続してください。
- Ethernetケーブルは、必ず本紙うら面「製品仕様」の「適合ケーブル」を使用してください。自作ケーブルはトラブルの原因になるため、使用しないでください。
- 本製品の DATA ポートと DATA+PoE ポートに接続したケーブル長の合計が 100m を超えないようにしてください。本製品は、リピーター機能に対応していません。

① DATA+PoE ポートと、対応 PoE 機器をカテゴリー 5e 以上の 4 対の UTP/STP ケーブルで接続します。

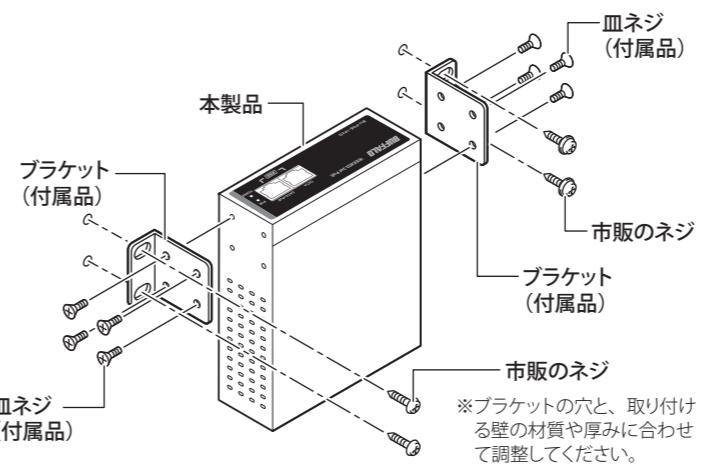
② DATA ポートとハブやパソコンを接続します。

③ AC ケーブルを AC コンセントおよび、本製品の AC コネクターに接続します。



## 壁にブラケットで固定する場合

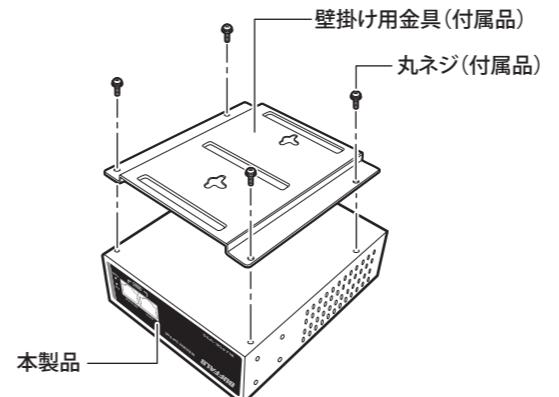
付属のブラケットで、壁に固定してください。



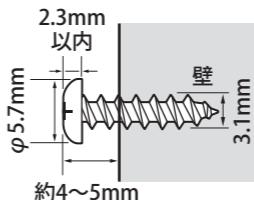
## 壁に壁掛け金具で固定する場合

付属の壁掛け用金具を本製品に取り付け、その後、壁に固定してください。

① 壁掛け用金具を、付属の丸ネジ(4本)を使って、本製品底面に取り付けます。



② 壁に右記のような市販のネジ 2 本を 64mm の間隔で取り付け、ネジ頭が壁から約 4 ~ 5mm 飛び出した状態にします。

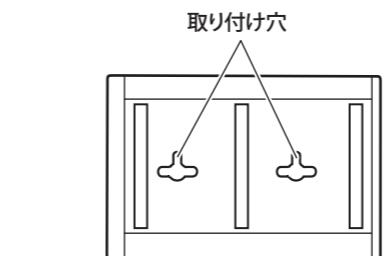


□メモ • ネジの長さは、取り付ける壁の材質や厚みに合わせて調整してください。

• 壁に取り付けるネジの間隔は、うら面右側に実寸で記載しています。設置するとき、ネジ取り付け位置の目安として使用してください。

• 付属のネジは壁掛け用ではありません。壁への設置に使用しないでください。

③ 取り付け穴を、手順 2 で固定したネジに引っかけます。



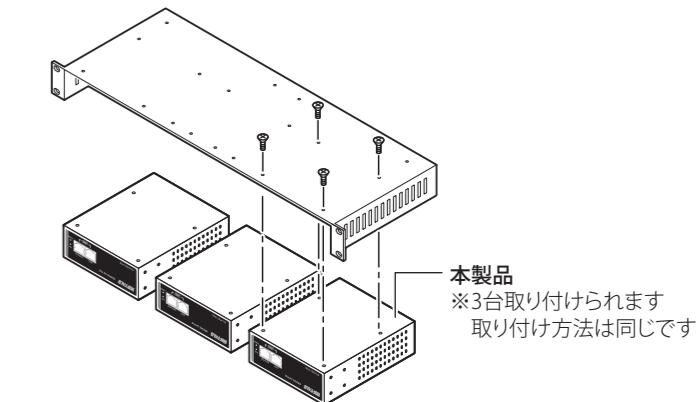
□メモ 本製品をうまく固定できない場合は、壁からネジ頭まで長さ(4 ~ 5mm 推奨)を調整してください。

## 19インチラックに設置する場合

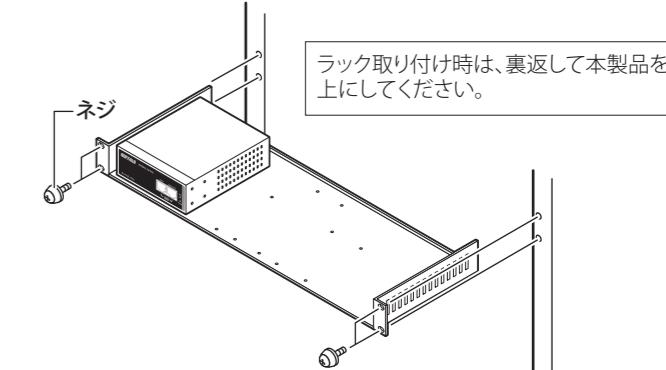
別売のラックマウントキット(BIJ-RMK-1U)を使って、19インチラックに固定してください。

- △注意
- ・ラック内の温度は室温より高くなりやすいため、ラック環境の温度が指定された動作温度範囲であることを確認してください。
  - ・ラックに取り付けた機器の上にはほかの機器を積み重ねないようしてください。
  - ・ラックに電力を供給する回路が過負荷にならないようにしてください。
  - ・ラックに取り付けた機器は、適切にアースしてください。

① 本製品に付属の皿ネジ(4本)を使って、本製品とラックマウントキット(BIJ-RMK-1U)をネジ止めします。



② ラックマウントキット(BIJ-RMK-1U)に付属のネジ(4本)で、19インチラックに固定します。



## 製品仕様

インターフェース	IEEE 802.3bz (2.5GBASE-T) IEEE 802.3ab (1000BASE-T) IEEE 802.3u (100BASE-TX) IEEE 802.3 (10BASE-T)
伝送速度	2.5Gbps、1000Mbps、100Mbps、10Mbps
PoE給電機能	<BIJ-POE-1P2GHLT, BIJ-POE-1P2GH> 最大30W(IEEE 802.3at/af対応) PoE給電方式:Alternative B <BIJ-POE-1P2G> 最大15.4W(IEEE 802.3af対応) PoE給電方式:Alternative B
コネクター形状	RJ-45型8極コネクター(シールドタイプ)
ポート数	入力側 DATA ポート :1 出力側 DATA+PoE ポート :1
適合ケーブル <sup>※1</sup>	カテゴリー5e以上のUTP/STPケーブル (2.5GBASE-T/1000BASE-T) カテゴリー5以上のUTP/STPケーブル (100BASE-TX) カテゴリー3以上のUTP/STPケーブル (10BASE-T) ※DATA+PoE ポートに接続するケーブルは、 カテゴリー5e以上の4対のUTP/STPケーブルを 使用してください。
伝送距離	最大100m(入力側と出力側の合計)
電源電圧	AC 100V 50/60Hz
消費電力 <sup>※2</sup>	BIJ-POE-1P2GHLT:最大36W BIJ-POE-1P2GH :最大36W BIJ-POE-1P2G :最大19W
外形寸法	W110×H41×D133mm
質量	BIJ-POE-1P2GHLT:590g BIJ-POE-1P2GH :590g BIJ-POE-1P2G :590g
動作環境	<BIJ-POE-1P2GHLT> 温度:-20~55°C 湿度:10~85%(結露しないこと) <BIJ-POE-1P2GH> 温度:0~55°C 湿度:10~85%(結露しないこと) <BIJ-POE-1P2G> 温度:0~55°C 湿度:10~85%(結露しないこと)
適合規格	VCCI Class A

※1 自作ケーブルの使用は、ネットワークが正常につながらない原因になります。  
市販のケーブルを使用してください。

※2 最大負荷給電時

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

万一、障害が発生したときは次の対策を行ってください。  
・本製品とテレビやラジオの距離を離してみる。

・本製品とテレビやラジオの向きを変えてみる。

## 安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には当社製品だけでなく、当社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障/トラブルや、いかなるデータの消失/破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

### ■ 使用している表示と絵記号の意味

#### 警告表示の意味

	絶対に行なってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

#### 絵記号の意味

	警告・注意を促す記号です。 △の近くに具体的な警告内容が描かれています。(例:  感電注意)
	してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。(例:  分解禁止)
	しなければならない行為を示す記号です。●の中や近くに、具体的な指示内容が描かれています。(例:  プラグをコンセントから抜く)

### 警告

禁止 AC100V (50/60Hz)以外のコンセントには、電源ケーブルを差し込んでください。海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制 電源ケーブルは、コンセントに完全に差し込んでください。差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因になり、火災や感電の恐れがあります。

感電注意 本製品の分解・改造・修理を絶対にしないでください。火災、感電や故障の原因になります。また、本製品のシールやケースを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止 電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。火災や感電の原因になります。

禁止 •壁や棚などの間にさみ込んだり、重いものを上にのせたりしないでください。  
•器具に近づけたり、加熱したりしないでください。  
•電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。  
•電源ケーブルを引っ張ったり、極端に折り曲げたりしないでください。  
•電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。  
万一、電源ケーブルが傷んだら、当社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

禁止 濡れた手で本製品に触らないでください。感電や故障の原因になります。

水場での使用禁止 水や湿気が多い場所や、漏電・漏水の危険があるところでは、本製品を使用しないでください。火災、感電や故障の原因になります。

禁止 本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。衝撃を与えてしまった場合は、すぐにコンセントから電源ケーブルを抜いてください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。当社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

液体や異物などが本製品の内部に入ってしまった場合、煙が出たり、異臭、異音がしたら、すぐにコンセントから電源ケーブルを抜いてください。電源ケーブルそのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。当社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

強制 プラグのほこりは定期的に取り除いてください。プラグとコンセントの間にほこりがたまると、湿気などの影響により火災の原因になります。

強制 電源ケーブルは、本製品付属のものをお使いください。本製品付属以外の電源ケーブルをご使用になると、本製品の故障や火災の原因になります。

### 注意

次の場所には設置しないでください。故障の原因になります。

- ・強い磁界、静電気が発生する場所
- ・温度、湿度が本製品の使用環境を超える場所
- ・結露する場所
- ・ほこりの多い場所

禁止 振動する場所、平らでない場所には設置しないでください。故障や破損の原因になります。また、転倒したり、落下して、けがの原因になります。

禁止 直射日光の当たる場所、熱気のこもる場所、暖房器具の近くには設置しないでください。故障や変形の原因になります。

強制 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、体の静電気を取り除いてください。体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

## 製品に関するお問合せについて

下記QRコードの読み取りには、QRコードリーダーアプリのインストールが必要な場合があります。

### 電話・メールでのお問合せ

パソコン・携帯電話のお客様は、下記アドレスをブラウザのアドレスバー(URL欄)に入力してください。

スマートフォン・携帯電話で下記QRコードを読み込むと、ワンタップで電話やメールができますので大変便利にご利用いただけます。

ハローバッファロー  
**8686.jp/TEL**  
(<https://www.8686.jp/TEL> 不要)



バッファローサポートページでは、豊富なサポート情報でお客様の問題解決をお助けいたします。ぜひ、こちらもご覧ください。

パソコン・携帯電話のお客様は、下記アドレスをブラウザのアドレスバー(URL欄)に入力してください。

スマートフォン・携帯電話で下記QRコードを読み込むと、サポートページをご覧いただけます。

ハローバッファロー  
**8686.jp**  
(<https://www.8686.jp> 不要)



QRコードは株式会社デンソーウエーブの商標登録です。

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.  
We provide technical and customer support only in Japanese language.  
We provide technical and customer support only for use in Japan.

当社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。

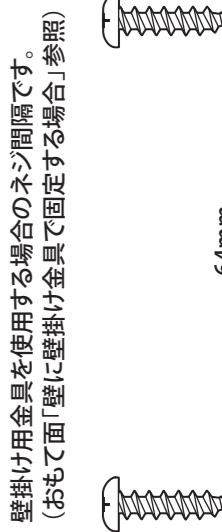
- ・お問合せに関する連絡・製品向上的ためのアンケート(サポートセンター)
- ・添付品の販売業務(添品販売窓口)
- ・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上のための返送後の動作状況確認(修理センター)

シンナーやベンジンなどの有機溶剤で、本製品を拭かないでください。本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしづつから拭き取ってください。

本製品を廃棄するときは、**地方自治体の条例に従ってください。**条例の内容については、各地方自治体にお問合せください。

## 商標・登録商標

BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では™、®、©などのマークは記載していません。



※1 自作ケーブルの使用は、ネットワークが正常につながらない原因になります。

市販のケーブルを使用してください。

※2 最大負荷給電時

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

万一、障害が発生したときは次の対策を行ってください。

・本製品とテレビやラジオの距離を離してみる。

・本製品とテレビやラジオの向きを変えてみる。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

万一、障害が発生したときは次の対策を行ってください。

・本製品とテレビやラジオの距離を離してみる。

・本製品とテレビやラジオの向きを変えてみる。